

2021年7月21日

## 選手権大会開催における新型コロナウイルス感染予防対策について(要旨)

宮城県武術太極拳連盟医科学委員会

選手権大会における新型コロナウイルス感染予防対策の基本は、

- (A) 大会への感染者(及び感染が疑われる者)の参加を防ぐ
- (B) 大会開催中の感染リスクを下げる

の2点に集約されます。

7月21日現在、日本はコロナ「第5波」に突入しており、しかもオリンピックの開催と変異株(デルタ株)の影響でこれまでにない感染の拡大が予想され、感染爆発により従来の新型コロナウイルス感染予防対策の変更が必要になると思われます。

従って、現時点では大枠のみ決めて各団体にアナウンスし、第5波が収束した時点で更に感染対策の詳細を決定することを提案します。

### 1. 大会への感染者(及び感染が疑われる者)の参加を防ぐ方策について

- (1) 症状(発熱、感冒様症状、感冒様症状以外の症状)と接触歴による大会参加者のスクリーニング(「健康チェック票」と「健康調査票」等のチェックリストによるスクリーニング)

※「健康調査票」=運営スタッフ(実行委員・スタッフ・審判団)及び選手(選手保護者を含む)を対象とする。

※「健康チェック票」=当日来場者を対象とする。

#### 【今後の検討事項】

- ① チェックリストに違反している場合の取り扱い、大会に参加できない場合の基準
- ② 大会当日の検温は青葉体育館入口での測定値の申告(記入)による。

※何度以上を発熱とするか

※感冒様症状の内容(咳・のどの痛み・痰、鼻汁・鼻閉、息苦しさ等)

※感冒様症状以外の内容(倦怠感、下痢、嘔気・嘔吐、味覚・嗅覚異常等)

※接触歴の内容(新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者との接触、発熱者との接触、国内流行地域・国外での滞在、国内流行地域・国外から来た人との接触、3密(密閉・密集・密接)の条件がそろう場所やイベントへの参加、カラオケ・ライブハウス・パチンコの利用、マスクなしでの電車やバスの利用、接待を伴う飲食、家族以外との5人以上での会食等)

## 2. 大会開催中の感染リスクを下げる方策について

### a) 換気

※新型コロナウイルスの従来株は3密(密閉・密集・密接)が揃うと感染しましたが、変異株(デルタ株)は感染力が増し一密でも感染すると言われています。そこで換気について会場のエアコンが循環式の場合は換気が行われないので時間の経過に伴い感染リスクが増してしまいます。

#### 【検討事項】

※競技時間の短縮及び換気方法の検討等

### b) 手洗い・手指消毒

### c) ソーシャルディスタンス・密集を避ける

### d) マスク着用

※競技中の選手のみマスクを外し、それ以外はマスク着用とする。

### f) 会食をしない

※会食はコロナ感染の大きなリスクで、黙食やマスク会食等が言われていますが、実際に隣に人がいるのに黙って食べるとか会話の都度にマスクを着用するのは困難ですので、会場で食事を取らない工夫が必要になります。

#### 【今後の検討事項】

- ① 手洗い・手指消毒(アルコール消毒の回数と設置場所)
- ② ソーシャルディスタンス・密集を避ける(ソーシャルディスタンスの距離、3人がけの机に何人座るか等)
- ③ その他、コロナ対策に必要な大会運営・プログラム等の検討